

【研究概要】

起立性調節障害(OD)患者を対象として、点滴静脈注射による生理食塩水の大量投与(1.5L)が、ODのどの病態を改善しているのかを明らかにする。主要評価項目は、睡眠効率とする。また、副次的評価項目は自律神経機能、血圧変動、脈拍変動、及び唾液の成果化学検査とする。生理食塩水の投与前の朝の起床時と投与後翌日の朝の起床時に上記項目を測定し、比較検討する。